



## 中野 晴啓からのメッセージ

新NISAスタートを契機に資産形成へと投資を始める人は激増しましたが、現状一気に高値圏まで上昇した世界の株式市場の調整を受けて、既に足元の市場下落で投資を止める動きが目につきます。此の先下げ相場が本格化したならば、更に多くの投資脱落者が続出することになるでしょうが、大きな要因としてブームと化したインデックスファンドがコモディティ化して、単なる記号としての価格動向しか見ない人たちが、投資の本質的理解を欠落させているからでありましょう。

私たち本格的長期投資家にとって、何より大事なものは投資対象へのこだわりであり、自らのお金で素敵な事業を支え、より良い将来社会を実現しようとの意思表示こそが投資行動の原点だということです。

なかの号は投資する企業への愛情を、そして営む事業へのリスペクトを持って、とことん長期保有を旨として対話を重ねて行きます。

骨太長期投資の肝要は、短期的には事業の本源的価値は変わらないはずで、然るに足元の値動きはノイズ(雑音)に過ぎないと、将来の事業価値増大に資する長期資本を忍耐強く提供して行く心持ちです。ゆったりのんびり気分と一緒に進んで参りましょう！

なかのアセットマネジメント株式会社  
代表取締役社長 中野 晴啓

## ポートフォリオマネージャー山本 潤より

なかの日本成長ファンド  
ポートフォリオマネージャー  
山本 潤

日銀の利上げにより、大幅な株安となっています。基準価額の急落を招き、みなさまにはご心配をおかけして申し訳ございません。ただ、当ファンドの価値の源泉たる投資先の企業価値は、短期の為替動向や金利動向には左右されません。事業構造的に強い企業群で構成されているからです。

ポートフォリオの配当成長率は先月よりも改善し、12%を超える水準となっています。ポートフォリオの「企業価値」は着実に向上しています。短期の相場動向には一喜一憂しないでくださると嬉しいです。

さて、日本企業は株主還元の姿勢を強めており「累進配当」(毎年配当を増額していくこと)を打ち出す企業も珍しくありません。たとえばツムラは現在3%台のDOE(株主資本配当率)を中期で5%に底上げしていく方針です。DOEはBPS(一株当たりの株主資本)をベースに算出します。また、BPSは利益を超えた配当を出さない限り減りません。

そこでDOE基準にすることで継続的な増配を経営者の意思で作り出せるのです。また、増配と自社株買いを同時に行うことで、資本効率ますます高まり企業価値も増大します。発展途上のわたしたちには、みなさまからの応援が大きな励みになります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

※ コメントの内容は過去の市場環境、運用実績および投資行動であり、将来の市場動向、運用成果等を示唆・保証するものではありません。  
※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。

お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

設定・運用は **なかのアセットマネジメント株式会社**  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3406号  
加入協会: 一般社団法人投資信託協会  
ホームページ: <https://nakano-am.co.jp/>



なかの資産マネジメント

# なかの日本成長ファンド

追加型投信／国内／株式

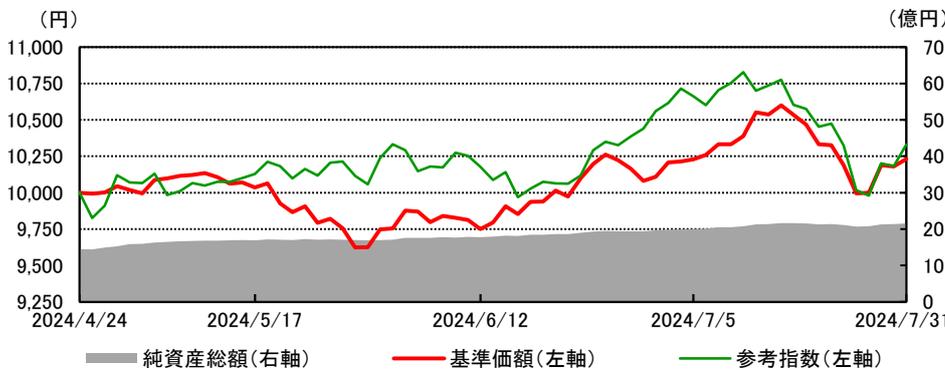
8月マンスリーレポート

(2024年7月末基準)

当ファンドは、特化型運用を行います。

今月のマンスリーは、保有全23社の企業理念を書きました。当ファンドはアクティブファンドですので見込み違いにより売却する投資先もあります。また新規採用したものもあります。それらの理由も正直に書きました。わたしたちは日本で一番、正直で透明な運用を目指しているの、社員ひとりひとりの思いを皆様と共有したいと思っています。そのような理由で今回は全社員の熱い想いを紹介しました。また、わたしたちがベンチマークを置かない理由も詳しく述べています。企業紹介は技研製作所を佐藤PM関口ANが書いています。また発展途上のファンドですが、末永くご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

## ● 基準価額及び純資産総額の推移 (2024年7月末現在)



基準価額  
10,231円

純資産総額  
22億円

※ 基準価額は信託報酬控除後の価額です。  
 ※ 参考指数は「TOPIX (配当込み)」であり、設定日の値を10,000円として計算しています。  
 ※ 純資産総額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

## ● 騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
当ファンド	0.7%	1.9%	-	-	-	-	2.3%
参考指数	-0.5%	2.1%	-	-	-	-	3.3%

※ 基準価額の騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものととして計算しています。

## ● 資産の組入比率

なかの日本成長マザーファンド	組入比率
現金等	2.1%
合計	100.0%

## ● 分配金実績(一万口当たり、税引前)

決算期	分配金	設定来合計
2024年7月	-	-
2024年6月	-	-
2024年5月	-	-
2024年4月	-	-
合計	-	-

※ 運用状況により分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

## ポートフォリオの状況(なかの日本成長マザーファンド)

### ● ファンド指標

アクティブシェア*	95%
-----------	-----

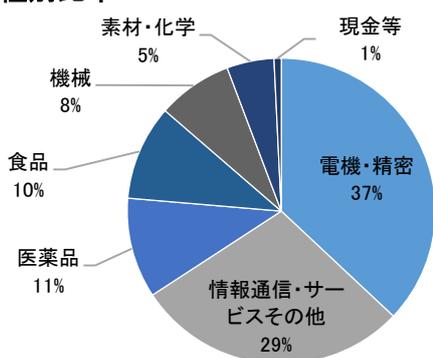
※ ファンドの組入れ内容がTOPIXとどれほど異なるかを測る指標です。80%以上が真のアクティブ型ファンドとされています。解説はコチラ→

### ● 時価総額別比率

大型株	49.4%
中型株	30.1%
小型株	19.7%
現金等	0.8%
合計	100.0%

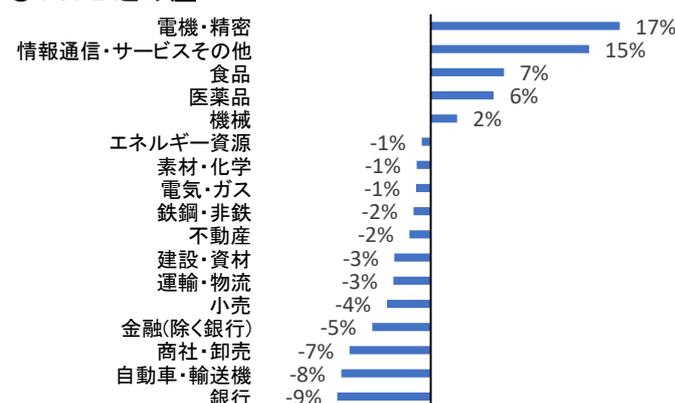
※ 大型株: 5,000億円以上  
 中型株: 1,000億円以上、5,000億円未満  
 小型株: 1,000億円未満  
 ※ Bloombergの情報を基に作成しております。  
 ※ 比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

### ● 業種別比率



※ 「業種別比率」はTOPIX17業種の分類で区分しています。  
 ※ 比率はファンドの純資産総額に対する割合です。

### ● TOPIXとの差



※ 「TOPIXとの差」はTOPIX17業種の分類で区分しています。  
 ※ 現預金を含まないマザーファンドの業種別組入比率とTOPIX17業種との業種ごとの差を表示しています。

※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。  
 ※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。



## ●組入銘柄概要

	銘柄名	銘柄コード	業種	組入比率
		銘柄概要		
1	ロート製薬	4527	医薬品	6.1%
		同社のHPより。コーポレートスローガンは「ロートはハートだ」。社員一人ひとりが使命感を持っていきいきと働けること。そんな一人ひとりの情熱で、お客様の心を動かし、社会をより良い方向へと進めていくこと。ロート製薬の歴史は、社員一人ひとりが想いをもって取り組んだ数々のチャレンジによって作られてきました。これからの社会は自動化・効率化に伴い、「人間にしかできないこと」が問われる時代になると考えています。		
2	島津製作所	7701	電機・精密	5.1%
		「人と地球の健康」への願いを実現する。これが島津製作所の経営理念です。「科学技術で社会に貢献する」が社是です。創業時より受け継ぐのは従業員の健康増進への思いです。X線普及の初期には、世界中で過度に被ばくした医師や技術者が続出しました。山本社長はHPにて「社会と地球の声なき声に耳を澄ませ、私たち自身が解決に向けて立ち上がり、世界のお客様とともに新たなイノベーション創出にとりくむ」と決意を述べています。		
3	味の素	2802	食品	5.0%
		藤江CEOはこのように述べています。「味の素グループの『志』（パーパス）を従来の『アミノ酸のはたらきで食と健康の課題解決』から、『アミノサイエンスで、人・社会・地球のWell-beingに貢献する』へと進化させました。この『志』（パーパス）には、経営層だけではなく、世界中で活躍する味の素グループの従業員から自発的に生まれてきた思いや、マルチステークホルダーの皆様の期待に応えていくという決意が込められています。		
4	ヤクルト本社	2267	食品	5.0%
		「社会課題を解決し、持続可能な社会の実現を目指す」が同社の企業理念です。また、同社のコーポレートスローガンは「人も地球も健康に」です。「人が健康であるためには、人だけではなく周りのものすべてが健康でなければなりません。ヤクルトは、水、土壌、空気、動物、植物、そして人々が織りなす社会、これらすべてが健康であって初めて、人は健康的に生活できるのであり、健全な社会が築かれる」と述べられています。		
5	扶桑化学工業	4368	素材・化学	5.0%
		社是は「限りなき進歩と創造」です。経営信条は、「一. 信用を重んじ確実を旨とする 一. 技術を通じて国家社会に貢献し 一. 社業の繁栄によって従業員の豊かさを築く」です。人々の健康のために不可欠な果実酸。そしてテクノロジーの発展に大きく寄与する電子材料。同社のHPにはこうあります。「子供たちの子供たちの子供たちのために美しい環境と幸せな暮らしを残すこと。これが私たちFUSOの使命です」と。		
6	ジャストシステム	4686	情報通信・サービスその他	4.7%
		次の「あたりまえ」をつくる。これがジャストシステムのスローガンです。同社は社会が真に必要とする、次の「あたりまえ」を創造し続けます。既に存在する「あたりまえ」を疑い、あらゆる市場における、次の「あたりまえ」を追求し続けます。変化を恐れず、妥協を許さず、未来を見通し、世の中にとっての「最高」を実現し続けます。たとえば、スマイルゼミによって「もっと勉強したい！」を当たり前にしました。		
7	ツムラ	4540	医薬品	4.5%
		自然と健康を科学する。これが経営理念です。漢方の作用機序を解明し、科学的根拠(エビデンス)に基づいた漢方治療により患者さまの病気治療に貢献するという強い思いが込められています。企業使命は「漢方医学と西洋医学の融合により世界で類のない最高の医療提供に貢献します」。この企業使命には、治療において東西医学を分断するのではなく、両方の医学で患者さまの病気を治す医療に貢献したい思いが込められています。		
8	オムロン	6645	電機・精密	4.4%
		創業者の立石一真氏が「企業は利潤追求だけではなく社会に貢献してこそ存在する意義がある」という「企業の公器性」について、わかりやすい言葉でまとめたものがオムロンの社憲。「われわれの働きで われわれの生活を向上しよりよい社会をつくりましょう」がそれです。同社が大切にしている価値観のひとつは「ソーシャルニーズの創造」。社会の潜在ニーズを発掘する感知力、潜在ニーズを顕在化させる創造力が大切としています。		
9	浜松ホトニクス	6965	電機・精密	4.3%
		池の中の魚に水は見えないうしろし、空中(から)の酸素の溶け込みで生きていることは知らないで泳いでいる。未知の中に生活する我々の「最大未知」は光である。これは創業者の堀内平八郎氏の言葉です。誰かに教えられるのではなく、自分の目で見て、自分の耳で聞いて、自分の心で悟れ。私たちの知らないこと、できないことは無限に存在する。これは2代目社長の晝間輝夫氏の言葉です。未知への挑戦が新製品を生み出す秘訣です。		
10	カカコム	2371	情報通信・サービスその他	4.2%
		同社のミッションは「LIFE with -生活とともに- 世界にあふれる情報が、一人一人の生活にもっと身近に、溶け込むようにいつもの生活をインターネットでもっと素敵に」です。経営理念は「ユーザー本位の価値あるサービスを創りつづける」ことです。社会課題の解決と、持続可能な社会の実現を目標とし、人々の日々の暮らしが豊かになるようなサービスを創出し提供することを目指しています。		

※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。



## ●組入銘柄概要

	銘柄名	銘柄コード	業種	組入比率
		銘柄概要		
11	オロ	3983	情報通信・サービスその他	4.2%
		同社の経営理念は【社員全員が世界に誇れる物(組織・製品・サービス)を創造し、より多くの人々(同僚・家族・取引先・株主・社会)に対してより多くの「幸せ・喜び」を提供する企業となる。そのための努力を通じて社員全員の自己実現を達成する】とあります。同社の主力サービスであるクラウドベースERPのZACは、IT・広告・コンサルティング業界の生産性の向上に寄与しています。		
12	ダイキン工業	6367	機械	4.2%
		1975年の石油ショックで赤字に転落した会社でしたが、人員整理を回避。当時の社長の山田稔によって、製造部門から販売部門へ大量の配置転換を実行しました。このとき、販売部門へ移った方々が日本全国における販売網を築くことになったのです。同社の経営理念のひとつは、世界に誇るフラット&スピードの人と組織の運営です。自由な雰囲気重視。しかし、社員の「野性味」も大事にしています。熱量ある人々の集団です。		
13	エスプール	2471	情報通信・サービスその他	4.1%
		「アウトソーシングの力で企業変革を支援し、社会課題を解決する。」がミッションです。同社は「仕事を楽しむ！」ことに価値をおいています。「どんな仕事でも、積極的にチャレンジし、創意工夫を施し、見方を変え、「楽しむ時間」としていきましょう。～中略～情熱をもってリーダーシップを積極的に発揮し、仲間と一緒に仕事を楽しくいきましょう。」とHPで紹介しています。		
14	イリソ電子工業	6908	電機・精密	4.1%
		同社の企業理念は以下の通りです。「ー未来に続く架け橋としてー 人の心を尊重し豊かな価値を創り社会貢献に努めるイリソ電子工業グループは、お客様、株主、社員をはじめ、全ての人々を大切にするとともに、お客様に満足と感動をして頂く製品を提供し続け、飲まれ、認められ、選ばれ、誇りに思われる企業を目指します。」 存在意義は、「私たちは、お客様の声と提案力で、電路をつなぐ、安心、安全、快適な接続を創造する」です。		
15	ラクス	3923	情報通信・サービスその他	4.0%
		同社のHPIには想いが描かれています。【未来を考える時間を取り戻そう。少子化が進み、労働人口が減少していく日本において、限られた人材で生産性を高めていくことが重要となっています。ラクスは、クラウドやITの技術で仕事の効率を上げ、こうした社会課題の一助になることを目指しています。でも、ラクスが本当に提供しているのは「心の豊かさ」です。効率化で生まれた時間で、もっと未来を考えることができれば、もっと豊かな社会を作れるはず】とあります。		
16	朝日インテック	7747	電機・精密	4.0%
		我々は、医療及び産業機器の分野において、安全と信頼を基盤とする「Only One」技術や、「Number One」製品を世界に発信し続けることにより、全てのお客様の「夢」を実現するとともに、広く社会に貢献することを目指します。これが同社の企業理念です。オンリーワンを出し続けると明言しており、ハードルの高い理念を掲げています。技術開発の重視と顧客第一主義。そして、業績追求の同時達成を目指しています。		
17	日本電子	6951	電機・精密	3.9%
		「創造と開発」を基本とし、常に世界最高の技術に挑戦し、製品を通じて科学の進歩と社会の発展に貢献します。これが日本電子の経営理念です。同社は1947年、創業者の風戸健二氏が電子顕微鏡開発のために設立しました。終戦後の何もない中、ありあわせの材料を最大限に利用し、ほとんど手作りで創業年の9月末に1号機が完成。この電子顕微鏡「DA-1」が世界の科学進歩と社会発展への貢献のはじまりとなりました。		
18	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	6544	情報通信・サービスその他	3.9%
		企業理念は「何よりも安全のために」です。生命線は何よりも「安全」であること、24時間365日見守るという覚悟。エレベーターの保守を手掛ける会社が大切にしている価値感とは、「見えないからこそ手を抜かない」ということです。信頼を礎にメンテナンス専門のエキスパート企業として、決してメーカーではない立ち位置と強みをもとに、多くのお客様との信頼関係を築きあげていくことが使命であると考えている企業です。		
19	オリンパス	7733	電機・精密	3.8%
		同社の経営理念は私たちの存在意義とコアバリューから構成されています。パーパスは「世界の人々の健康と安全、心の豊かさの実現」です。そしてコアバリューは「患者さん第一、イノベーション、実行実現、共感、誠実」から成り立ちます。バリューとは、パーパスを如何にして実現するかについてのプロセスです。カウフマンCEOはパーパスの実現によって、企業価値の向上にさらなる努力をしておりますとHPIにて述べています。		
20	村田製作所	6981	電機・精密	3.8%
		創業者の村田昭氏は幼少期は病弱であり学校へも通えないほどでした。「色即是空」という禅の教えに共感。「人間は裸で生まれ、裸で死ぬのだから、お金や物にこだわったり、うまくいかないのを人のせいにしてしたりすることなく、常に感謝の気持ちで人に接するべきだ」という教えでした。創業者の事業に対する姿勢、協力者とともに栄えるという姿勢、課題解決に向け真摯に取り組む姿勢が変わらずに今も従業員へ受け継がれています。		

※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。



## ●組入銘柄概要

	銘柄名	銘柄コード	業種	組入比率
		銘柄概要		
21	技研製作所	6289	機械	3.7%
		「仕事に銘を打て」が社是です。以下はHPより抜粋です。技術、経験、知識などの結晶である名刀には、必ず製作者の名前、つまり「銘」が打たれている。それは、まぎれもなく、自分が作ったものであるという自己証明の刻印であり、同時にその銘は後世に受け継がれ、認知される。～中略～「これこそ私のやった仕事だ」と、自信をもって言える業績をどうやって残すか。これが、当社社員として自己確立するための重要なカギである。		
22	プラスアルファ・コンサルティング	4071	情報通信・サービスその他	3.6%
		同社の企業理念は以下の通りです。【私たちは、プラスアルファの価値を生み出すことで、「つきぬける感動」と「広がる可能性」を提供します。私たちは、互いに「勇気」「情熱」「思いやり」、そして、「地道な努力」を大切にします。私たちが優先するのは、強みが活かせ、自らが成長し、社会に貢献できる仕事であり、常に「ポジティブな姿勢」でやり遂げます。】同社は、人財の質や組織内コミュニケーションの向上に貢献できる意義あるサービスを顧客に提供しています。		
23	ローム	6963	電機・精密	3.6%
		パワーとアナログにフォーカスし、お客様の“省エネ”・“小型化”に寄与することで、社会課題を解決する。これがロームの経営ビジョンです。脱炭素社会の実現に向けて、全世界の電力消費量の大半を占めると言われる「モーター」や「電源」の効率改善は大きな使命。開発・製造・販売一体でニーズを先取りし、パワーとアナログの擦り合わせることで技術を更に進化させ、社会課題の解決を目指す。そのための経営ビジョンです。		

## ●新しく組み入れた銘柄の紹介

## 日本電子(6951)の採用理由

透過電子顕微鏡(Transmission Electron Microscope: 以下TEM と略記)の製造販売でグローバルシェア5割を誇ります。走査電子顕微鏡(Scanning Electron Microscope: 以下SEMと略記)でもトップシェアを誇ります。これらシェアの高い電子顕微鏡を含む理化学機器セグメントの収益性が近年、大きく向上しています。TEMにおいてタンパク質解析が可能になったためバイオ産業向けに伸長しています。また、半導体製造工程におけるTEMの採用が始まり、半導体産業からの引き合いも強いものがあります。SEMは電池の検査工程で根強いニーズがあります。高電圧なハイエンドの機種比率が高まり、製品単価も上昇傾向です。一方、産業機器セグメントの主力製品は、フォトマスクの製造に欠かせないマルチビーム型描画装置(シェア8割を誇る)です。わたしたちは26万本のマルチビームが今後52万本に倍増することで単価の上昇を見込んでいます。主力製品群の価格の上昇と数量の増加がともに見込まれるため、将来の業績は拡大していくと見ています。

## ジャパンエレベーターサービスホールディングス(6544)の採用理由

国内エレベーター保守点検・リニューアル事業において独立系でシェアトップです。独立系の零細業者から保守サービスのシェアを奪っています。メーカー系と比べた保守料金がリーズナブルということもあり、メーカー系からもシェアを奪っています。従って、今後も同社の着実なシェアの上昇が見込まれます。加えて、数十年前に設置されたエレベーターが更新期を迎え、主要部品を取り換えるリニューアル事業が拡大しています。リニューアル事業は同社ブランドの「販売」であり、保守サービスの年間売上上の十倍以上の価格であり高付加価値事業です。このリニューアル事業も同社の収益拡大に大いに貢献すると見ています。エレベーターに留まらず、今後はエスカレーターの保守サービスも拡大していく方針です。同社のビジネスは毎月課金のストック型であり、確度の高い長期的な業績成長が期待できます。なかのアセットのクオリティ・グロース投資のスタイルに合致する企業です。

## ●売却した銘柄について

## 日本M&amp;Aセンター(2127)の売却について

6月中旬に一部報道で監督官庁が利益相反や高額手数料にメスを入れるため、規制強化に動くと報じられました。売り手と買い手の双方から手数料を徴収する商習慣のあり方が社会問題化する可能性が生じました。M&Aの買い手側は繰り返し企業を買収する傾向が強いものに対して、売り手の多くは生涯一回きりの売却になります。M&A仲介業者の中には、繰り返し買収をしてもらえぬ買い手側を過度に優遇するものもあり、これも問題になりました。日本M&Aセンターは21年12月に発覚した不正会計の不祥事の際に、しっかりと反省し、売り手部門と買い手部門との間にファイアウォールを設けるなど、コンプライアンス遵守の経営に取り組んでいました。たとえ規制強化となったとしても、シェアの高い同社は生き残る側にあります。しかし、今後の規制の内容次第では、手数料率の低下リスクが存在することから、運用部では同社の業績予想を下方に見直さざるを得ませんでした。結果として、同社を全株売却することになりました。

※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※ 巻末記載の「当資料をご利用にあたっての注意事項等」を必ずお読みください。



## ●投資先企業のご紹介 ～技研製作所①～

みなさま、「圧入」という言葉をご存知でしょうか。「圧入」とは、圧力をかけて物を押し込むことです。なかの日本成長ファンドの投資先企業である技研製作所(以下、同社)は、「圧入」の杭打ち機でなんと約9割のシェアを誇るニッチトップ企業です。

創業者である北村精男氏(現・名誉会長)は、高校卒業後、建設機械のレンタルなどを行う会社に入社しましたが、工事を行う際、近隣の人たちから騒音や振動に対して苦情が相次ぐことに心を痛めていました。

その後、北村氏は独立し「技研製作所」の前身となる「高知技研コンサルタント」を立ち上げ、創意工夫と情熱の試行錯誤の末、振動も騒音もない「圧入」による静かな杭打ち機「サイレントパイラー」を発明します。従来の杭打ち機は、杭を上から叩いたり、振動させたりして打ち込んでいましたが、「サイレントパイラー」は既に押し込んだ杭を掴み、その引き抜かれまいとする抵抗力を利用するという逆転の発想でした。画期的な無振動・無騒音の杭打ち機として、瞬く間に評判が広がり、同社は大きな成長を遂げていきます。

現在では、世界各国で事業を展開、売上高は300億円(2024年8月期会社予想)に達し、CAGR(年平均成長率、過去15年)は6.7%、営業利益率の単純平均値(同期間)は13%超と、非常に素晴らしい業績を計上しています。

■情報発信施設「RED HILL 1967」を案内していただいた総務部の成瀬さん(左)と展示されている初代サイレントパイラー(右)



24年7月23日 当社撮影

私たちは、以下の3つの点から、同社を高く評価しており、長期投資を行っています。

- ①競合他社を寄せ付けない競争優位性
- ②従業員の安全を第一に考える高い倫理観
- ③災害の多い日本にとって必要不可欠な技術



## ●投資先企業のご紹介 ～技研製作所②～

### ①競合他社を寄せ付けない競争優位性

創業者である北村氏は「原理原則」を重要視し、事あるごとに従業員に啓発をしてきました。その志は「建設の五大原則」すなわち、環境性、安全性、急速性、経済性、文化性として明文化され、科学的かつ論理的な工法選定基準として提案するとともに、新工法の開発基準として用いられています。

こうした原理原則のもと、同社は子会社である技研施工から現場の情報や課題を吸い上げ、それを即座に開発に活かすサイクルを回しています。

黎明期、同社の圧入機が耳目を集めるなか、圧入市場には多くの企業が新規参入してきましたが、「自走式」や「ウォータージェット併用圧入」など、次から次へと進化を遂げる同社の圧入機が、競合他社の製品を凌駕し、現在の地位を確立するに至っています。

### ②従業員の安全を第一に考える高い倫理観

私たちは、ステークホルダーである従業員が安心・安全のもと、いきいきと働いているからこそ、顧客に最高の製品やサービスが届けられると考えています。

こんなエピソードがあります。東日本大震災の際、同社グループは関東以北の従業員を、家族とともに全て同社の費用で本社のある高知県のホテルに約1ヶ月間避難させました。

このような従業員の安全を第一に考える姿勢は現場にも表れており、整理整頓を基礎とした環境整備を徹底し、創業来死亡事故は一切起こしていません。

### ③災害の多い日本にとって必要不可欠な技術

堤防等の既存工法「フーチング工法」はコンクリートや土砂を積み重ねることによって構築する一方、同社の開発した「インプラント工法」は杭材を地中深く圧入する工法です。

コンクリートや土砂などを積み重ねた構造物が、地震や津波に対して思わぬ脆さを包含していることは、堤防決壊のニュースなどを聞くたびに痛感させられます。それに対して、「インプラント工法」は、津波や液状化などへの耐性が科学的に実証されています。

## ■本社にある津波シミュレータ(左が同社工法、右が従来工法を再現)



24年7月23日 当社撮影

とは言え、私たちから見て、同社に課題があることも事実です。

私たちは、同社の企業価値向上に資するよう、①海外戦略、②M&A戦略、③財務戦略の3点についてエンゲージメント(建設的な対話)を推進する方針です。

良いところも悪いところも、率直にコミュニケーションを取りながら、お互いに企業価値を高めあう共存共栄の関係を育んでいきたいと思えます。(佐藤 栄二・関口 耕大)



## ●運用チームから

氏名	役職	【お題】座右の銘は？
	代表取締役社長 最高投資責任者 (CIO)	「不撓不屈」 「長期投資で生活者と社会の幸せに貢献する」という当社のパーパスと通底する、なかのアセットメンバーの行動精神でもあります。日和見でエモーショナルなマーケットの値動きに決して翻弄されず、逆境下にあっても自らのスタイルを守り、忍耐強く豊かな将来への想いと意志を貫く本格長期投資の真骨頂を表す運用哲学でもありましょう。自身の矜持としても大切にしている言葉です。
中野 晴啓		
	運用部長 兼 チーフポートフォリオ オマネジャー	座右の銘は、「智・仁・勇」(ち・じん・ゆう)です。何が正しいかを判断する知恵「智」、相手の立場になって物事を考える慈愛の心「仁」、恐怖や不安を乗り越える勇気「勇」、この智・仁・勇が渾然一体となった生き方を理想としています。日常では、自然農法を中心に玄米採食を基本に食生活を律しています。規律正しい生活を心掛けることで、常にベストコンディションを保つ努力をしています。仕事に誠実に向き合い、自ら基準の高い生き方を示し、会社におけるリーダーシップを発揮していきたいと思えます。絶えず、正直な運用者でありたいと考えます。日本で一番、正直な運用会社として、多くの方々に愛される、なかのアセットにしていけるように精一杯、頑張ります。
山本 潤		
	運用副部長 兼 シニアポートフォリオ オマネジャー	「企業は経営陣で変わる」が私の座右の銘です。数多くの銘柄の中から、これだと思うものを選ぶには、確信度を抱かせてくれる経営陣が必要です。ここには、数字だけではない会社経営に対する信念が必要ですし、投資家としてはそれを理解することは重要だと思います。
居林 通		
	シニアポートフォリオ オマネジャー 兼 シニアアナリスト	神よ、わたしをあなたの平和の道具としてください。 憎しみのある所に愛を。争いのある所に許しを。 分かれている所はひとつに。あやまりのある所に真理を。 疑いのある所に信仰を。絶望のある所に希望を。 悲しみのある所に喜びを。闇には光をもたらすために神よ私に望ませてください。 慰められるよりも慰めることを、理解されるより理解することを、愛されるよりも愛することを。 自分を与えて与えられ、すすんで許して許され、人のために死んでこそ永遠に生きるのだから。 ずっと12世紀の聖人フランシスコの祈りだと思っていたのですが、実際はフランシスコの精神にそってそう呼ぶということ、今回初めて知りました。
菅 淑郎		
	ポートフォリオオマネジャー 兼 シニアアナリスト	「座右の銘」というほど大層なものはありませんが、私はマンガが好きなので…辛いとき、頑張りたいときは、あるマンガのセリフで出てきた「積み重ねによって起こる必然」という言葉を思い返しています。日々の努力を積み重ねることで、いつの間にか見えている景色が変わる。そんな瞬間に達成感と充実感を覚えます。もちろん、日々の努力を積み重ねることは容易なことではありませんが、それが好きなことなら苦にはなりません。私にとって、株式投資はそんな存在であり、四六時中考えているため、「創造性の4B」と言われるバスルーム、ベッド、バス、バーで何かは閃くことが多いです。(バーはあまり行きませんが…)世の中で流行っているタイパ重視とはほど遠いですが(笑)これからも愚直に積み重ねてまいります。
佐藤 栄二		

次のページへ続く→



## ●運用チームから

氏名	役職	【お題】座右の銘は？
	シニアアナリスト	"Vincere Non È Importante È L'Unica Cosa che Conta" イタリアのサッカークラブJuventusの元会長Giampiero Boniperti氏の言葉です。英語で"Winning is not important, it's the only thing that matters"と表現した方がしっくりくる気がしますが、日本語にすると「勝つこと以上に重要なことはない」といったところでしょうか。Juventusは魅せるサッカーよりも泥臭く勝つサッカーを志向しており、チームのDNAとしてもこの価値観が受け継がれています。個人的には勝負の世界で成果にこだわり続ける難しさを日々感じています。何故なら多くの場合強力な競合がいたり、運にも左右され思うような結果が出ないことが多々あるからです。マーケットの荒波の中でくじけそうになった時はこの言葉を思い出し、結果を出すために手を尽くそうと自分を奮い立たせています。
大月 天道		
	アナリスト	みなさま、いつもありがとうございます。私は正直であること、シンプルに考えることを心掛けて生きています。以前の私は人生の困難に直面した際、壁を乗り越えるためにあらゆる手段を検討し、最も体裁の良いものを選んでいました。しかし時間が経つにつれ、そのどれもが激しい後悔をもたらすことに気づきました。自己実現や本当に欲しいものを得るために日々懸命に生きているのに、困難に遭遇すると途端に、本心ではない上、真の目標から乖離した「マシな選択」をしてしまっていたのです。後悔が長引くにつれて、自分自身に嘘をつくことは、私や私を応援してくれる人の思いまで無碍にしてしまうと気が付きました。そして妥協するのではなく、自分が本当に欲しいもの・叶えたい目標だけを見据えて行動することが重要だと学びました。運用においても、シンプルにお客様の利益だけを考え、邁進したいと思います。(座右の銘はありません)
谷 亜矢野		
	アナリスト	私が幼少期に住んでいた島根県は、戦国時代に山陰山陽11か国を統べた尼子(あまご)氏の本拠地でした。この大名はやがて新興の毛利氏のために滅亡するのですが、衰退期に生まれ活躍した武将・山中鹿之助という家臣は、煌煌と輝く星空と三日月に手を合わせ、「願わくば我に七難八苦を与えたまえ」と祈りつつ、主家の悲運を一手に引き受けます。何度も尼子家再興を試みた彼は、そのあまりの脅威ゆえに、毛利家の手の者による騙し討ちに遭い命を落とした(享年34歳)と伝わります。上京して以来、街の明るさのために夜空の星は望めないものの、月を目にするたび「彼は七難八苦だったので私も二難三苦くらいであれば……」と、子供時分の憧れを忘れないよう反省しています。目標達成には必ず困難が付き纏いますが、喜んで引き受ける生き方もまた人生の真実でしょう。私の座右の銘です。
関口 耕大		

今回の運用チームコメントでは【あなたの座右の銘は？】をテーマにコメントを作りました。それぞれ個性あふれるコメントでいっぱいですが、なかのアセット運用部はお客様のためにチーム一丸となり活動しています。今後も100%お客様のため、基準を高く持ち、まとまりのある良いチームを目指し続けます。また、今回は次のページから運用部以外のメンバー紹介もしています。ぜひご覧になってください。(秋元 祐毅)

follow me!

各公式SNSで情報を発信しています！



YouTube no+e





## ●なかのアセットを支えるメンバーのご紹介です！

氏名	役職もしくは所属 血液型	コメント
 津田 由理子	広報企画室長	みなさま、こんにちは。広報担当の津田です(前職で、セミナーなどでお目にかかった方はお久しぶりです!)。なかのアセットの2本のファンドが4月に離陸して3か月になります。おかげさまで様々なメディアにとりあげていただき、またこのマンスリーレポートも各銘柄についてPM視点で毎月コメントし、全銘柄(23社)を開示することが高く評価されています。レポートでは他にも投資先企業価値の深堀レポートやエンゲージメント事例を発信しています。またセミナーなどでもみなさまとの交流を積極的に行い、直販的価値を引き続き大切にしながらプロの運用をみなさまにお届けしてまいります。
	O型	
 福田 隆	マーケティング部 部長	「ときめくか、ときめかないか」 わたしはなかのアセットが指向する佇まいに「ときめいた！」ので志望しました。 下記3つの「S」を大切に、いま誌面をお読みの皆さまと長期投資をご一緒させていただければと思います。 ・Spirit(真心込めてお伝えし) ・Sparkle(ときめいて！いただき) ・Sympathy(共感の輪を広げる) どうぞよろしくお願いいたします！
	O型	
 田淵 英一郎	常勤監査役	7月から常勤監査役を務めています。資産運用業に1978年から従事して46年目になりました。企業アナリスト、運用担当者、運用会社・ファンド評価、運用会社代表取締役、上場前企業常勤監査役などを経験してきました。 なかのアセットマネジメントには、魅力とエネルギーと可能性を感じています。 「天の時、地の利、人の和」という言葉があります。資産運用立国という国家戦略が動き出したのが“天の時”。日本企業が資本効率と収益性と株価の割安さの是正に動き出したのが“地の利”。受益者の為に有益かつ共感できる投資プロダクトを提供する意義を感じて立ち上がった、ユニークなアクティブファンド運用会社「なかのアセットマネジメント」には“人の和”が満ちています。これからの成長・発展・拡大をしっかりと見守り、サポートして参ります。
	何型でしょうと尋ねて最初に言われませんがA型です	
 房前 督明	なかのアセット ご意見番	世の金融業界を少しでも変えようとの思いで仕事を始めて、はや20年余が過ぎました。長期投資の長い道のりと同様にいまだ途半ばの感でおります。 まへのプロジェクトで果たせなかった、真に顧客本位の業務を行う会社の実現に向けて、なかのアセットマネジメントがお客様からの信頼を獲得することができるように、微力ながらも尽力したいと思っております。 変わらぬご愛顧よろしくお願い申し上げます。
	A型	
 浅井 太郎	房前さんの丁稚	皆様はじめまして。 コンプライアンス部で房前の露払いを務めております浅井です。  本邦の資産運用において、長期、積立、分散の3原則を普遍化したいという中野の熱い思いに惹かれ、微力ながらも貢献したいとの思いを持ち参画いたしました。 小中高の娘3人が大人になる頃には、長期、積立、分散での資産運用が当たり前になっていることを想像しながら、日々積み上げていきたいと考えています。 ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。
	B型	

次のページへ続く→



## ●なかのアセットを支えるメンバーのご紹介です！

氏名	役職もしくは所属 血液型	コメント
 西生 智久	CRM	こんにちは。投資信託業界に携わり38年が経ちました。バブル経済の経験とその崩壊、さらに「失われた30年」と呼ばれた困難な時代を乗り越えてきました。これまでの貴重な経験を活かし、今、新たな挑戦に取り組む決意をしています。まだまだ小さい存在ですが、皆さまからの大きな声援と支援に感謝しつつ、これからも皆さまの信頼される存在として、確かな成果を提供し続けることを目指し、より一層頑張ります！
	O型	
 荒川 孝希	管理部 部長	皆さま、初めまして。管理部の荒川です。 私は長期投資を広めていく上で最も大切なのは「信頼できる金融機関」が存在することだと考えています。それは確固たる運用哲学、何かあったときに相談に乗れる窓口があること、そしてお客様の利益を最優先にすることが当たり前であるという社風を醸成し続けている金融機関のことです。 私は入社するにあたり、直接代表の中野さんと話したく、セミナーが開催される広島へ東京から駆け付けました。その時に中野さんが語った長期投資や新運用会社設立への熱い想いに共感し、ともに理想の運用会社を創りたく、なかのアセットにジョインしました。まだスタートしたばかり、やるべき事は山積みですが一つ一つクリアして実現したいと思います。 今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。
	気配りのA型	
 星野 茂	管理部	仕事とは、し4+ご5=<9ではなく、し4+ご5=と10であると思います。9から10へ付加価値の「1」をプラスすることで相手の気持ちを豊かにすることでであると考えます。その豊かさを分かち合うことができれば、仕事を通じて心が満たされます。しかしながら、仕事には終わりが設定されていて強制的に労働市場から退場させられてしまいます。働きたいと思っても働くことができなくなる時が来るのです。そんなときに自分ができることを探せば投資することが見つかりました。投資先の企業が成長し、そこで働く人達が満足して仕事ができれば、豊かさを分かち合える人達は自分自身が仕事をする時よりもさらに広がります。そして投資は永遠に続けられます。私たちの会社が豊かな社会になる一助になればと思っています。
	O型	
 堀井 廣人	管理部 情報システム統括	はじめまして。システム担当の堀井と申します。役職員ひとりひとりが快適に働けるよう、社内のIT環境の整備や維持を主に担当しています。それ以外にも様々な事をやっていますので、基本は何でも屋です。従前より当社代表の中野に感銘を受け、「たくさんの人に良質な投資信託による資産運用の大切さを知ってもらいたい」という思いを持っており、当社を志望しました。 普段は直接みなさまとお目にかかることはありませんが、いつかお会いできることを心待ちにしております。よろしくお願いいたします！
	O型	
 秋元 祐毅	マーケティング部	皆さまはじめまして！マーケティング部の秋元です！ 普段はなかのアセットのセミナー企画や、SNSの更新等を行っています！ 当社の事をより身近に感じていただき、当社の目指すものに皆さまから共感を得られるようにする事が目標です！ 投資を通じて将来子どもにより良い社会を残したい。そんな仕事に携われると思って志望しました。 山梨県から単身赴任して働いていますので、週末は山梨にいます。 みなさまどうぞよろしくお願い致します！
	A型	



## ●7月14日マンスリー運用報告会の様子



7月14日(日)マンスリー運用報告会を行いました！

毎月開催している運用部によるマンスリー運用報告会ですが、今回も満員御礼でした！各ファンドマネージャーの話の後、質疑応答タイムでは会場にいらした多くのお客様からご質問をいただき、ひとつひとつ丁寧に答えました。次回は8月25日(日)10:00～12:00に東京です！その他8月、9月は東京の他に栃木、広島、沖縄などにもお邪魔しますので、お近くの方はぜひお越しください！(秋元 祐毅)

セミナー情報はコチラ♪⇒



### ～ベンチマークを置かない理由～

当ファンドは真のアクティブファンドとして、アクティブシェア9割以上を維持しています。アクティブ度を算出するためにTOPIXを参考指標としています。しかしながら、TOPIXはあくまで参考指標に過ぎず、当ファンドは、そもそもベンチマークを置きません。当ファンドの目指す目標は、数年後の純資産価額の増殖です。わたしたちのベンチマークは、現在のポートフォリオの企業価値に対する、将来のポートフォリオの企業価値なのです。投資先の企業理念に共感し、その共感の輪を広げていくことで、結果として企業価値が増大していくという長期のプロセスを重視しています。当ファンドはベンチマークとの相対的評価ではなく、現在の企業価値に対する将来の企業価値という絶対的な評価を重視しています。

さて、なかの資産の社員も、他者との相対的な評価に惑わされることなく、絶えずベストコンディションを保ち基準高く仕事をしていくことで、明日の自分が今日の自分を超越していくことを目指しています。わたしたちはよい方向に変わります。そして一人ひとりがそうあれば、社会全体をよりよい方向へ変えていくこともできるでしょう。そうであるならば、ベンチマークは相対的なものではなく、絶対的なものであるべきです。

目指すのは、他者との比較ではなく、わたしたち自身の精神的及び知的成長であるべきなのです。

そういう理由で、わたしたちは、あえてベンチマークを置かないという決断を下しました。アクティブ運用である以上、絶対リターンで顧客に報いたいと思います。わたしたちがしっかりと運用すれば、インデックスは意識せずとも長期的には凌駕していくと考えています。わたしたちの視座は日々のリターンの最大化ではなく、数年先の基準価額の最大化にあります。短期投資と長期投資とは違う競技であるといってもよく、あえて、短期で我慢する展開を意図的にすることも長期の戦略としてはあり得るのです。ですから単年度のインデックスとの比較で勝ち負けを論じる態度に意味があるとは思っていません。むしろ、機関投資家のこうした単年度志向や短期志向が、運用者のスタイルドリフトを生じさせて、専門家を育てきれない運用業界の現状を招いたのではないのでしょうか。こうした短期の投資志向が、投資の本来の持つ社会的価値を見失わせてしまったのではないのでしょうか。

この反省から、わたしたち、なかの資産は業界の在り方を変えなければならないという思いで誕生したのです。参考指標としてのTOPIXと基準価額の推移のグラフは、マンスリーに掲載していますが、わたしたちの目標は、1万円からスタートした当ファンドの基準価額をなるべく多くの年数をかけないで2万円台、3万円台へと着実に乗せていくことにあります。(山本 潤)

さらに詳しく熱く解説！ noteの記事はコチラ！⇒





## ●ファンドの目的・特色

### ファンドの目的

主として、国内の金融取引所に上場している株式に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

### ファンドの特色

- 1 確度の高い長期的な利益成長が見込まれる(クオリティ・グロース)企業への厳選投資を通して信託財産の長期的な成長を目指してボトムアップ運用を行います。
- 2 株式投資は高位を維持します。また、売買回転率は低水準に抑えます。
- 3 運用プロセスは以下の通りです。
  - ・ユニバースの選定基準  
投資先企業については長期に渡る利益の成長が確度高く見込まれる企業を厳選し、期間と成長率の積の大きさ及びその確度の高さでユニバースを構築・管理・維持します。
  - ・独自のボトムアップ調査と銘柄選定  
投資候補先企業の提供する財やサービスを深く洞察し、取材に基づく長期の業績予想を行います。成長率、成長期間、資本コスト、市場環境から理論株価を算出し、株価水準との対比で年率のアップサイドの確度と大きさを投資判断を行います。
  - ・エンゲージメント  
投資先候補の経営課題を洗い出し、成長率、成長期間、資本コストを改善するための対話と提案を定期的に行います。企業との対話を継続し、企業の持続的な成長性の底上げを行うよう努力します。
  - ・ポートフォリオ管理  
厳選された投資先企業との対話を定期的に行い、ボトムアップリサーチによる長期の業績予想を継続的に行い、理論株価と現株価との乖離と業績予想への確度の高さをもってポートフォリオを適宜見直します。1-2年のリターンではなく、10-20年において数倍から数十倍になる投資リターンの達成を目指します。

### ファンドの仕組み

当ファンドは、主にマザーファンドに投資するファミリーファンド方式で運用を行います。

### 分配方針

- 毎決算時(原則として毎年4月24日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。
- ・分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
  - ・分配金額は委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
  - ・留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。
- ※ 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

## ●投資リスク

### 基準価額の変動要因

- ・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**
- ・**信託財産に生じた利益および損失は、全て投資者の皆さまに帰属します。**
- ・投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの主なリスクは以下の通りです。

#### ●価格変動リスク

株式の価格は発行者の業績、経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化や国内外の経済情勢等により変動します。また、債券の価格は市場金利や信用度等の変動を受けて変動します。ファンドはその影響を受け、組入株式や組入債券の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

#### ●信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

#### ●流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない、または取引が不可能となるリスクのことを流動性リスクといい、当ファンドはそのリスクを伴います。

#### ●集中投資リスク

当ファンドは、銘柄を絞って運用を行うため、市場動向にかかわらず基準価額の変動は大きくなる可能性があります。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。



### 収益分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

### その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ファンドは、大量の解約が発生し、短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付けが中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性があります。
- 一般的に、時価総額が小さい、取引量が少ない等流動性が低い市場、あるいは取引規制等の理由から流動性が低下している市場で有価証券等を売買する場合、市場の実勢と大きく乖離した水準で取引されることがあり、その結果、基準価額の下落の要因となる場合があります。

### リスクの管理体制

委託会社では、リスク管理規程や運用モニタリング規程等の社内規程において、リスク管理の対象となるリスク、リスク管理体制および管理方法等が定められています。

- 委託会社は受託者責任を常に念頭に置いたうえで、投資信託の「投資リスク」を適切に管理するため、①運用部門において、投資信託の各種リスクを把握しつつ、投資信託のコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うこと、②運用部門から独立した管理部署によりモニタリング等のリスク管理を行うこと、を基本の考え方として、リスク管理体制を構築しています。
- 委託会社では、流動性リスク管理に関して、投資信託の組入資産の流動性リスクのモニタリング等を実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証等を行います。委託会社の取締役会等では、流動性リスク管理を含めた実効的なリスク管理体制の整備、運用について監督します。

## ● 手続・手数料等

### お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位とします。 ※ 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額(1万口当たり)とします。
換金単位	販売会社が定める単位とします。 ※ 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
信託期間	無期限(2024年4月25日設定)
繰上償還	委託会社は次のいずれかの場合には、繰上償還することがあります。 <ul style="list-style-type: none"><li>純資産総額が10億円を下回ることとなった場合。</li><li>信託契約を解約することが投資者(受益者)のため有利であると認めるとき。</li><li>やむを得ない事情が発生したとき。</li></ul>
決算日	原則として、毎年4月24日とします。(休業日の場合は翌営業日) 第1決算日は2025年4月24日とします。
収益分配	原則として、年1回の決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。 ※ 販売会社との契約によっては再投資が可能です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 <ul style="list-style-type: none"><li>公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。</li><li>当ファンドは、NISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。</li><li>配当控除の適用があります。</li><li>益金不算入制度は適用されません。</li></ul>



## ファンドの費用・税金

### ●ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

- ・ 購入時手数料 **ありません。**
- ・ 信託財産留保額 **ありません。**

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- ・ 運用管理費用(信託報酬) 信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に対して、**年率1.1%(税抜1.0%)**を乗じて得た額とします。運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
- ・ その他の費用・手数料 監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他の費用・手数料は、その都度信託財産から支払われます。  
※これらの費用・手数料等については運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※ 投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することはできません。

### ●税金

税金は表に記載の時期に適用されます。

以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時 および償還時	所得税および地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

※ 少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」をご利用の場合

NISAは、少額上場株式等に関する非課税制度です。

NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※ 法人の場合は上記と異なります。

※ 上記は、2024年2月末現在のものです。税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## ●委託会社およびファンドの関係法人

委託会社 ファンドの運用の指図を行う者	なかのアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3406号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会 ホームページアドレス: <a href="https://nakano-am.co.jp/">https://nakano-am.co.jp/</a>
受託会社 ファンドの財産の保管および管理を行う者	野村信託銀行株式会社

販売会社 ファンドの募集の取扱い等を行う者	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
第一生命保険株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第657号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
株式会社イオン銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○			
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第10号	○		○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
株式会社北國銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金)第5号	○		○	

## ●当資料をご利用にあたっての注意事項等

- ・ 当資料はなかのアセットマネジメント株式会社が作成した資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。
- ・ ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- ・ 信託財産に生じた利益および損失は、全て投資者の皆さまに帰属します。
- ・ 当資料は、なかのアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その内容の完全性、正確性を保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- ・ 投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関で購入いただいた場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ・ 本資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。